

給食配膳室の隣の機械室の中に、ボイラーが設置されています。

重油を燃料としてボイラーを運転しています。

70度程度まで温められたお湯をパイプを通して全教室へ送っています。本校では、エアコンが設置されていますが、補助的な暖房として重宝しています。特に、空気が乾燥せず、暖かくなるので、インフルエンザ等に有効だとの感想をよく聞きます。

1986年製ですので、もう35年も動き続けています。



昭和ボイラ		昭和鉄工株式会社			
型式	SAD-507WAM	最高出力	30 馬力	バーナ型式	M-1109A
定格出力	54700 Kcal/h	水圧試験圧力	4.5 kg/cm ²	使用燃料	A 重油
給湯定格出力	Kcal/h	放熱器容量	475000 Kcal/h	燃焼油量	5.8 t/h
伝熱面積	m ²	製造年月	1986年3月	製造番号	NO. 4141